



FRIENDS

The Friendship Force of Saitama 会報 第 83 号(2012)
<http://www.h7.dion.ne.jp/~saitama/>

総会 埼玉クラブ 20 周年にあたって 会長 沼 純子



会長挨拶



討議風景



総会後の落語鑑賞

2012 年度年次総会は 1 月 29 日に浦和コミュニティセンターで行われ、46 名が出席。

議案通り 2011 年度事業報告、決算報告、2012 年度事業計画、予算、新理事承認、質疑応答のあと、今年度の米国シェルビー受入れ、イギリス・ベルギー渡航、20 周年記念行事についても報告がありました。昼食をはさんで、埼玉大学落語研究会の落語を鑑賞。総会後の催しとして初めて落語を企画しましたが、楽しいひと時をすごすことができました。

埼玉クラブが 1992 年の 11 月に東京クラブから独立して以来、今年で 20 年目になります。設立以来昨年までの 19 年間に毎年渡航や受入れをそれぞれ年 1, 2 回行い、渡航先は、合計 12 カ国、交換回数 20 回、延参加者 442 名で、受入れは、合計 11 カ国、交換回数 24 回、延受入れ数は 481 名になります。今年の 2 回の受入れと渡航を加えると 20 年間に延 1,000 名近くの渡航、受入れが行われることになり、これは私達埼玉クラブが誇ることのできる国際親善の実績と言えます。

正規の海外との交換以外に、パソコン教室、料理教室、食事会、ハイキング、一泊交流会、

留学生受入れなどのお互いの親睦をはかるイベントもいろいろ行われており、創立 20 周年までに会員数を 70 名に増やしたいという目標もお陰さまで達成することができました。

わたしはちょうど 10 年前の埼玉クラブ 10 周年のころに入会いたしました。入会后これまでフレンドシップ・フォースの活動を通して多くのすばらしい出会いがあり、暖かい人々の心や人生に真摯に立ち向かう姿に数知れず触れ感動いたしました。

これらのお金や物には替えられない数々の思い出がわたしのこの 10 年を彩り、豊かにふくらませてくれたことを感謝しております。

昨年の大震災を経験して、人と人との結びつき、絆の大切さを私達は改めて感じました。FF は、人々との出会いを通して、お互いを高め合い、成長しながら、より良い明日を築くために進んでいく会です。

どうか今年も FF の活動に積極的にご参加くださいますように、そうして秋にはみんなでクラブ創立 20 周年をお祝いいたしましょう。

新理事 紹介



理事を受けるにあたって 西村介延

新しく理事になりました西村介延（よしのぶ）です。フレンドシップとの関わりは、約6年前あたりからで、妻の純枝がそのころより会員であり、わが家では多くの国からのアンバサダーを受け入れてきました。米国から複数回、カナダ、オーストラリア、台湾と多岐にわたった国々です。受入れホストをすることで、楽しめた事は、各国の個性豊かなアンバサダーと住んでいる街の話、家族のこと、仕事のこと、若かったころの思い出など、つたない英語でも語り合えたことです。特に、昨年10月オレゴンからの受入れでは、その

前年にオレゴンを訪問したこともあり、一年ぶりの再会で楽しい時間を過ごすことが出来ました。今回、あたらしく理事を担当させていただくにあたり、みなさまにも是非このような出会いを作るお手伝いが出来ればと思っております。

理事をお引き受けして 堀切京子

この度、理事という大役をお受けし、広報というお役目を仰せつかりました堀切と申します。

沼会長からお話があった折、私には身に過ぎる大役と緊張致しました。2007年に入会以来、ただ、ただ楽しいことばかりに浸り何の自覚もないまま、理事の方達はじめ皆様のご好意に心地良く甘えてきてしまいました。こんなノー天気な私ですが、ホスピタリティー精神溢れるこの素晴らしいクラブの発展のため、少しでもお役に立てれば嬉しく思います。

今年は私にとって初めての受け入れ、そしてイギリス、ペルギーへの渡航と不安と期待が入り混じった年になりそうです。

皆様のご助力を頂きたくよろしくお願い申し上げます。

イヤーエンドパーティ

岩崎 倉子



会長 挨拶



渡航 説明



バザー



ロープ潜りゲーム



皆でパーティを楽しみました

外国人ゲスト4名を含む42名が参加し12月11日カルタスホールにてイヤーエンドパーティが開催されました。世界大会ドイツ渡航は五十嵐さん アジアパシフィック大会とタイ渡航は沼会長 オレゴン受け入れは西村さんがそれぞれ綺麗な映像を交えてご紹介して下さいその時の雰囲気がとてもよく分かり大好評でした。

バザーは皆様から野菜や手作りの袋物クッキー等、沢山出して頂きました。

東日本大災害義捐金としてオレゴンの方の分と合わせて5万円を毎日新聞を通して義捐することが出来ました。ロープ潜りゲームでは4チームに分かれ大いに競い合い皆で楽しみました。皆様のご協力本当に有難うございました。

留学生 一泊受入

我が家に三男坊が誕生

羽島継男



昨年暮れに、我が家にスリランカ生まれの三男坊ができました。スリランカの大学を卒業して、埼玉大学土木工学系の博士課程を修了、現在埼玉大学で研究生活を続けている若者です。父親は（私ではなくスリランカ人の父）若くして心臓発作で亡くなり、現在スリランカにはお母様と大学へ通う弟さんがジャナカ君の帰国を首を長くして待っているそうです。昨年12月に我が家に1泊したときは、ワイフが心を込めて作ったクリームコロッケをデリシャスを繰り返して3ケも食べてくれました。また、正月元旦には我が国の伝統料理、おせち料理とお雑煮を珍しそうに食べていました。

学会での研究発表が何よりの楽しみと話しているスリランカ青年に幸あれ！

留学生を受け入れして

田中新一、ヨシ



沼 会長のご紹介による埼玉大学の博士課程に通っているスリランカの学生さんご夫妻です、名前はジャサンカさんとサーミヤさんです、二人ともとても爽やかなナイスカップルでした。

我が家に来てから4人でピザを生地から作り自分たちの好みに合わせてトッピングをしてオーブンで焼きアツアツのピザを楽しみました。食事の後にゴルフの練習場に行き彼らは初めての経験でしたが楽しかったようです。10時から17時ごろまでお話しして楽しい時を過ごすことが出来ました。(英語と日本語を織り交ぜながらの会話でした) その後スカイプを繋げて度々ビデオチャットで話しをしています。

また今後も度々お会いする事をお互いに楽しみにしています。

留学生受け入れ

日置 旦子



餅つき体験

チャン タイム、ダン トウエンさんの二人のベトナムの埼玉大留学生の方を一泊二日の予定で稲垣さんと二人で楽しくお世話をしました。

まず、餅つきに参加させて頂く「西区の誓願寺」に行く途中話しに花が咲き道を間違えるハプニングで、始まりました。お寺では、昔ながらの杵と、臼を使ってのもちつきです。二人のお嬢さんは、興味津々沢山の人の混じって、楽しそうに杵を付けていました。付く端から「黄な粉餅」、お雑煮、餡餅を次々と試食してお腹が満腹の状態になりました(内緒 若しかして満腹状態は。。私？稲垣さん?) 楽しかったです。

この後、稲垣さんの口聞きで、日本庭園と豪華絢爛な邸宅を拝見させていただきました。

四人でスーパーに行き沢山の食材を携え、二人のお嬢さんによるベトナム料理、心に滲みる温かみのある夕食を頂きました。美味しかったです。そして、夜中2時まで話し込み、時間の感覚が無くなる程でした。自分の娘のような気分になり不思議な時を過ごさせていただきました。



日本庭園で

インドの可愛いお嬢様

五十嵐 佑子



お客様はインドから 10 月、埼大に留学したばかりの 21 才のプージャさんです。希望通り、12 月 23 日の天皇誕生日に皇居に参賀しました。長い行列と初めての皇居は強い印象だったようです。午後は岩槻で、雛人形の美しさに見とれ、初めて着た振袖にはしゃぎました。夕食は鳥団子のお鍋にしました。牛肉、豚肉は宗教上禁じられています。インドでは、毎食 豆か野菜のカレーなので肉は日本に来て生まれて初めての体験だそうです。



また結婚後は女性は新しい名前を夫から与えられ、女性には相続ができないので、金宝飾品を持参することなど大きな文化の違いを知りました。翌日は初めてのいけばなにも挑戦しました。彼女の喜ぶ顔にこちらも幸せな気持ちになりました。

マレーシアからの留学生ヤップさんを迎えて

堀切京子



1 月 20 日、関東地方に初雪が降った日、ヤップさんは我家に来た。彼はアジア人特有のシャイで遠慮深い好青年である。我家の近くに住む F F S メンバーの江田さん、原田さんをお迎え、私たちはアフタヌーンティと会話を楽しんだ。彼は国際関係論を専攻とのこと。

日本の近代史にも詳しく 60 年代の安保闘争やら全学連の話などにも話題がおよび、彼が 30 歳という若さであることも忘れ話が弾んだ。夕食は手巻き寿司を提供した。彼は日本料理は母国に比べると味は薄い、綺麗で美味しいと喜んでくれた。2 月には早や帰国とのこと。3 年間に亘る日本での滞在の経験を生かし、帰国後の活躍と発展を心から祈るものである。

FF 埼玉クラブ会員アンケート結果 (2012 年 1 月 29)

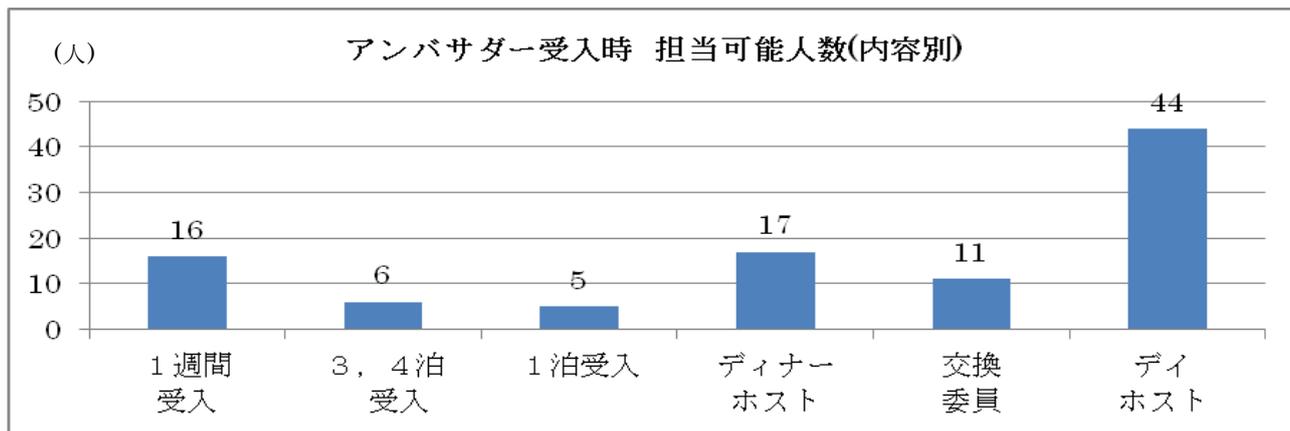
五十嵐 佑子

昨年末にアンケートを依頼し、1 月 29 日の総会で報告したアンケート結果は、下記の通り。

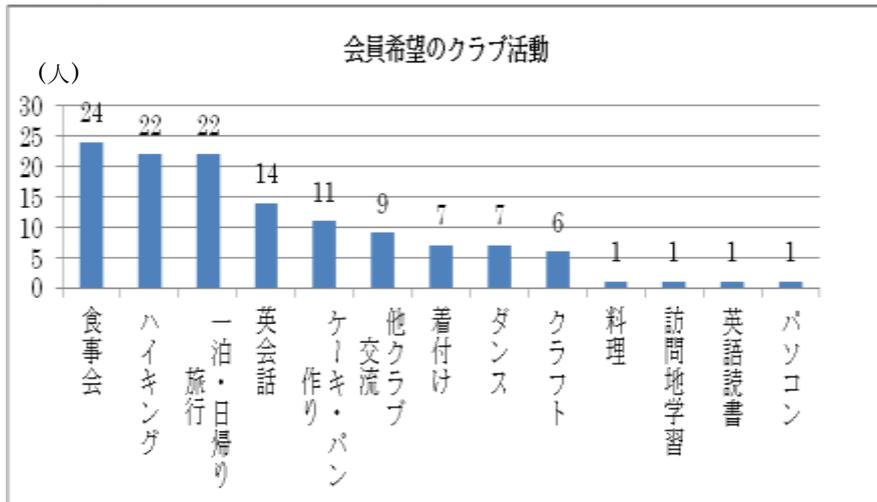
1) 埼玉クラブ会員の増減

2011 年 12 月末現在 77 名、昨年比 10 人の増。(2012 年 1 月 3 人退会、2 月 1 人入会現在 75 人)

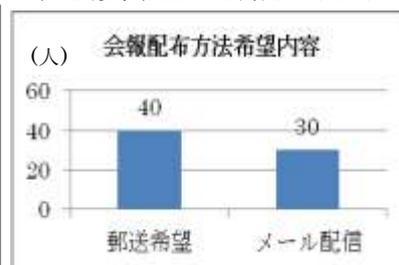
2) アンバサダー受入時 担当可能人数(内容別)



3) 会員が希望するクラブ活動



4) 会員希望の会報配布方法



新会員 紹介



大熊幸雄

38年前、26歳の時に英国ウエールズで、また28歳の時にロスアンゼルスとアリゾナのフェニックスでホームステイをし、世界の多様な文化に眼を開かされました。

このたび、勤めもひとくぎりついたので残された時間を皆様と有意義に使いたと思っています。

三好 紀子

2011 年末に埼玉支部に入会させていただきました。住まいは東京都国立市ですので、活動において少々のご不便をかけるかもしれませんが、努力いたしますのでよろしくご指導ください。

退職したから関わる事ができる市民活動の一つとして、FFの目指すものはとても魅力的です。体力・知力・活力を充実させなければと肝に銘じています。

生きている喜びを世界の方々と共有できるよう、与えられた機会を活かしたいと念じています。

日置 且子

生まれは広島市、大學は大阪、今は40年住んでいます埼玉県人です。以前アメリカのホームステイを仲介する組織に夫と共に入会して、米国の色々な家庭をステイしていました。

その経験で感じたことがありました。お互い普段のまま自然に接していれば心が通じて、気心も分かり、その上異文化を楽しむ事が出来るのが素晴らしいと思っていました。さて、FF入会を致しましたが、緻密な機能を全く持ち合わせていない理系人間なので、お役に立てそうにありません。

よろしくお願ひします。私自身はハワイアンバンドに夢中で、パートはウクレレです。

齋木 喜美子

二人の子供も社会人となり、人生を仕切りなおす時期に入っていました。

そんな時、出会ったのがFFでした。昨年、新井さん(副会長)に誘われてワンデイ・トリップに参加した時のことです。たくさんの“アクティブシニア”を目の当たりにし、今までとは違う世界に足を踏み入れた思いがして啓発されたものです。ただ、もともとあまりボランティア精神が豊富な方ではないので、この会でどこまで活動できるか一抹の不安はありますが、自分の得意とする分野で無理のない草の根交流ができればいいな・・・と思っています。

向山 敏子

茶道の稽古を始めてから、気が付いてみれば40年以上の歳月が過ぎ去り、一椀を通して多くの

人々に日本の文化をお伝えできたらと思っております。今までも私自身出来る範囲で小学校、病院、デイケアセンター、公民館で外国の方々へのボランティア等行って参りました。

心を込めて点てた一服の抹茶をどうか皆様のみ心に伝わるよう、努力したいと思っております。

茶道にまつわる短歌、書道、懐石料理等の学習も忘れることなく今もなお精進いたしております。皆様のお仲間に入りお役にたてることがあります様祈ります。

クラブからのお知らせ (2012年 受入・渡航)

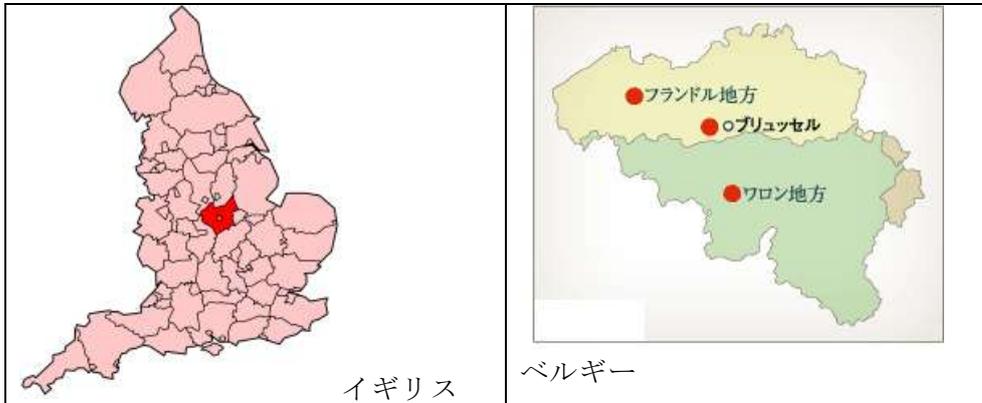
1) USA シェルビー18名 受入： ED 高橋京子、サブ ED 斉藤文子

- 3月30日(金) 出迎え 成田到着 14:30
- 3月31日(土) 午前： 日本文化紹介(シーノ 9F)、午後： ウェルカムランチ(道山閣)
- 4月1日(日) フリーデー
- 4月2日(月) 東京都内バスツアー
- 4月3日(火) フリーデー
- 4月4日(水) フェアウェルパーティー(北浦和カルタスホール)
- 4月5日(木) フリーデー
- 4月6日(金) 見送り(東京駅 午前中)

? 2) タイ・チェンマイ+バンコッククラブ stopover ?? : 4月11日ごろ 12名??

2) イギリス、レスターシャー渡航：5月23日～30日、ED 稲垣洋子、サブ ED 原田史 Leicestershire Club (イギリス、ロンドンの北部に位置し 人口約93万人) 5月30日～5月31日 (ブリュッセルホテル2泊)

3) ベルギー、ルーバン渡航：6月1日～8日、ED 稲垣洋子、サブ ED、西村介延 Leuven Club (ベルギー、ブリュッセルから東へ25 km, 人口約9万人)



4) オーストラリア受入れ：9月14日(金)～21日(金)、ED 新井ミキエ、サブ ED 岩崎倉子

5) 広島世界大会：10月30日～11月3日、大会後ホームステイ受入れの可能性あり。

編集・発行

ザ・フレンドシップ・フォース・オブ・埼玉 事務局

〒337-0052 さいたま市見沼区堀崎町 295-7

TEL : 048-684-9733 FAX : 048-684-9733

発行日：2012年2月26日